

つかぐち

塚口小学校 学校便り

R7. 2.28

電話 06-6421-5519



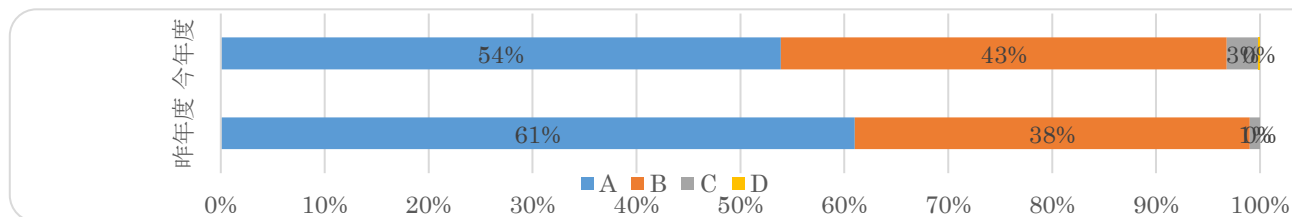
[アドレス] <http://www.ama-net.ed.jp/school/E28/>

平素から本校の教育活動に温かいご支援、ご協力をいただき有り難うございます。さて、お忙しい中ご協力いただきました「学校づくりアンケート」の集計結果を、ご報告させていただきます。本年度も、インターネットでのアンケートを行い、回答率は約38%でした。頂戴しました貴重なご意見を、今後の教育活動に活かしていきたいと考えています。

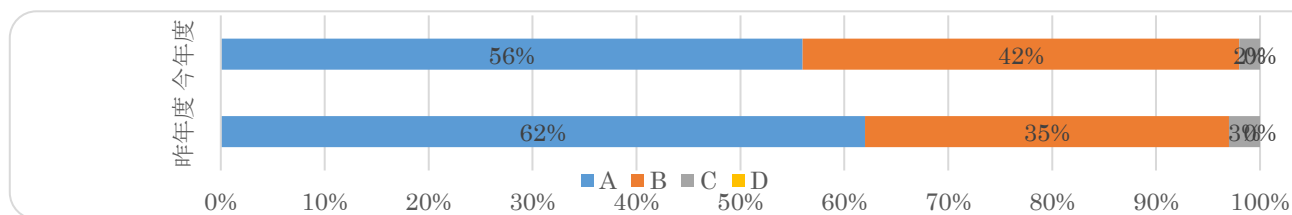
A: よくあてはまる B: だいたいあてはまる C: あまりあてはまらない D: まったくあてはまらない

① 学校全般について

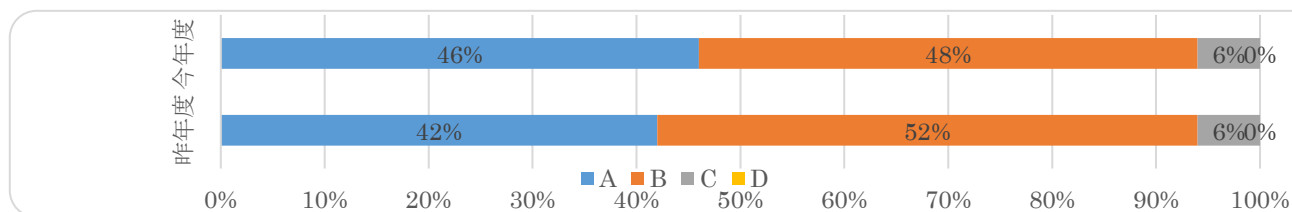
① - 1 学校は教育目標や教育活動，学校行事をわかりやすく伝えている。



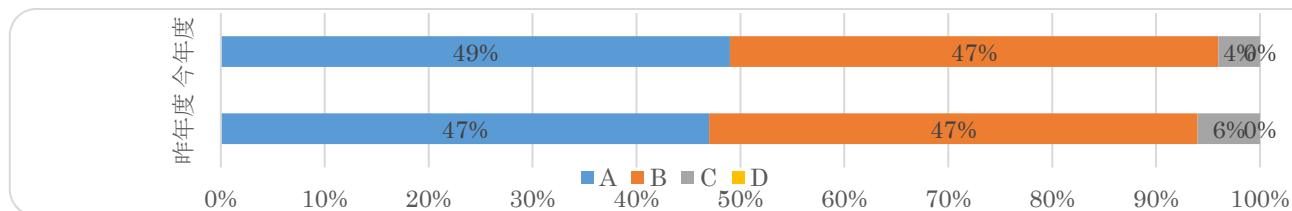
① - 2 学校は開かれた学校づくりに努めている。



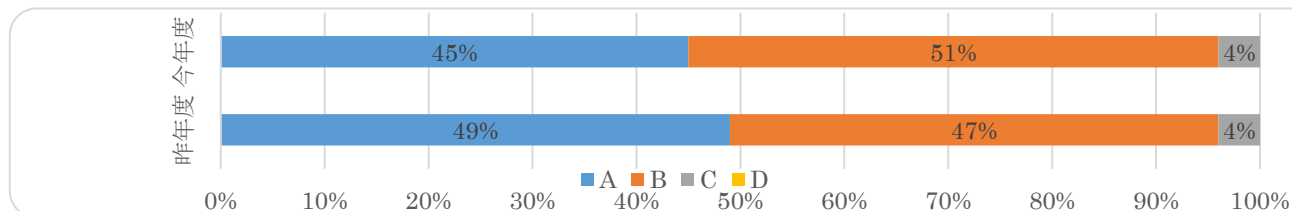
① - 3 学校は安全や事故防止に努めている。



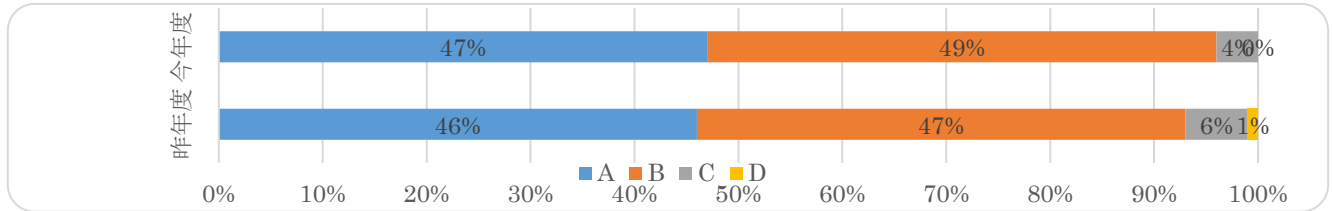
① - 4 学校は子どもの心を豊かに育てる指導に取り組んでいる。



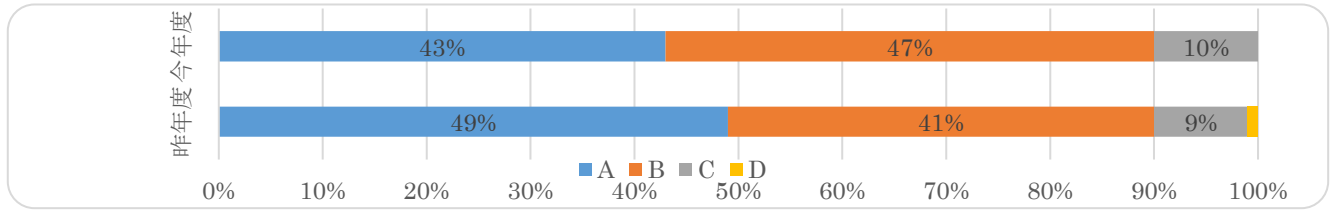
① - 5 学校は子どもの基礎基本の学力向上を図っている。



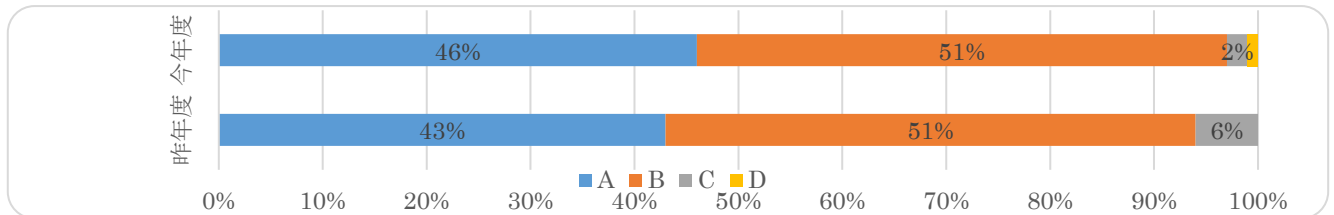
① - 6 学校は生活環境の整備や美化に取り組んでいる。



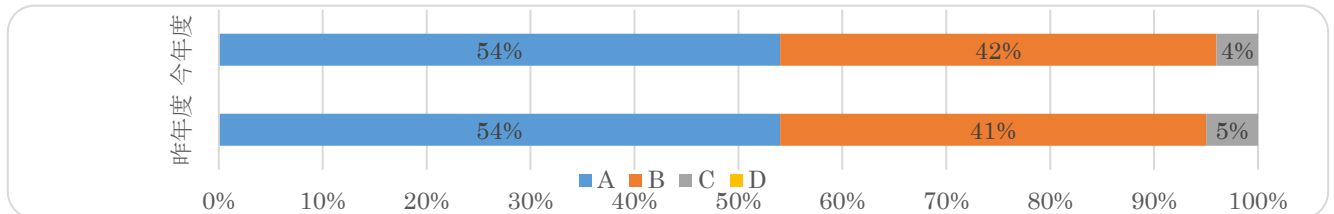
① - 7 学校は学校図書館の整備や子どもの読書力向上に取り組んでいる。



① - 8 学校は子どもに社会のルールやマナーを指導している。

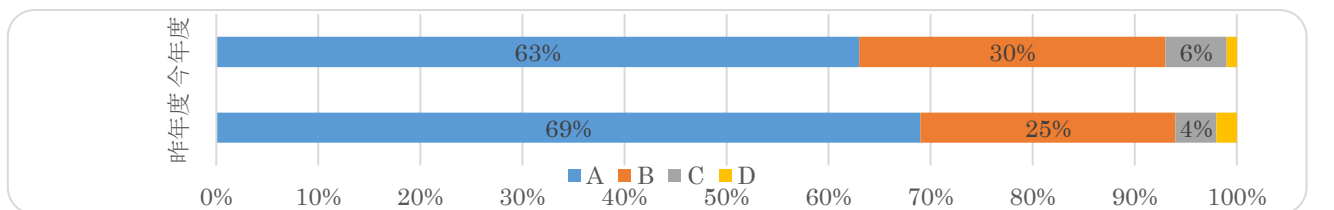


① - 9 学校は家庭との連絡や情報発信を行っている。

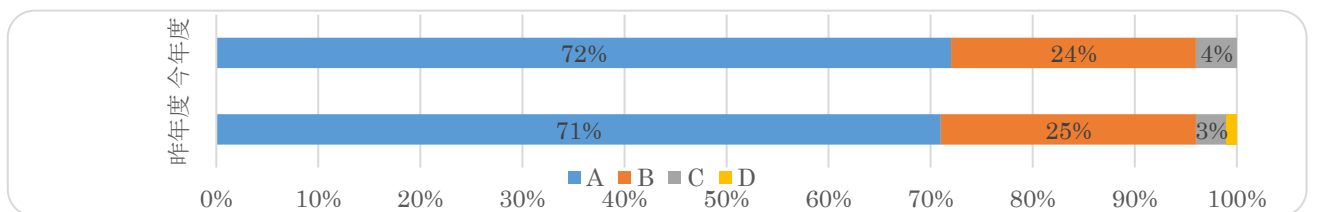


② 子どもについて

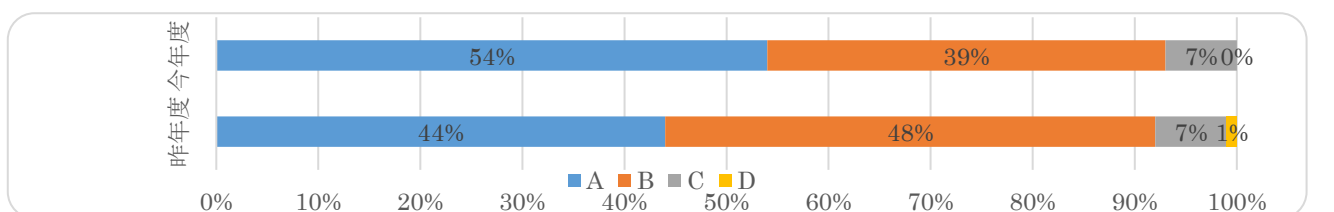
② - 1 子どもは学校に楽しく行っている。



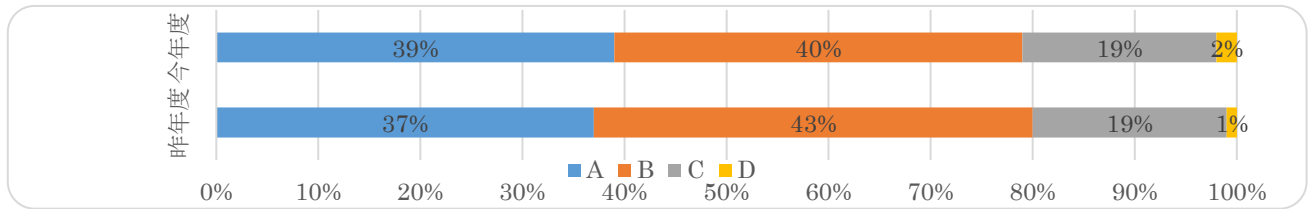
② - 2 子どもには仲の良い友だちがいる。



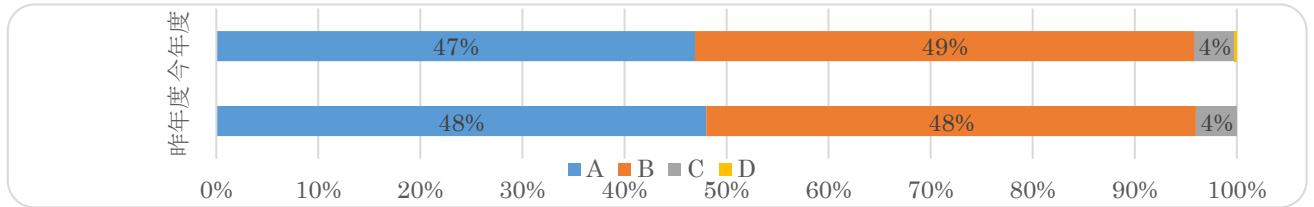
② - 3 子どもは学習内容を理解している。



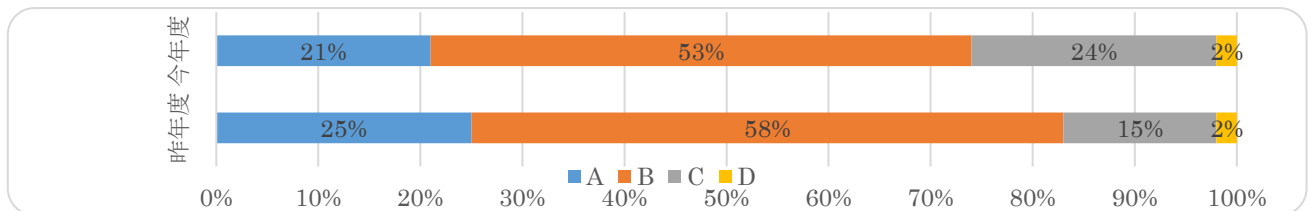
②-4 子どもには家庭学習の習慣が身についている。



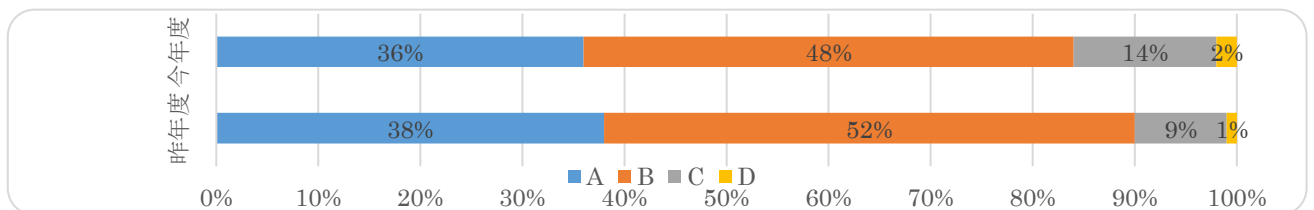
②-5 子どもには命を大切にする心や社会のルールを守る態度が育っている。



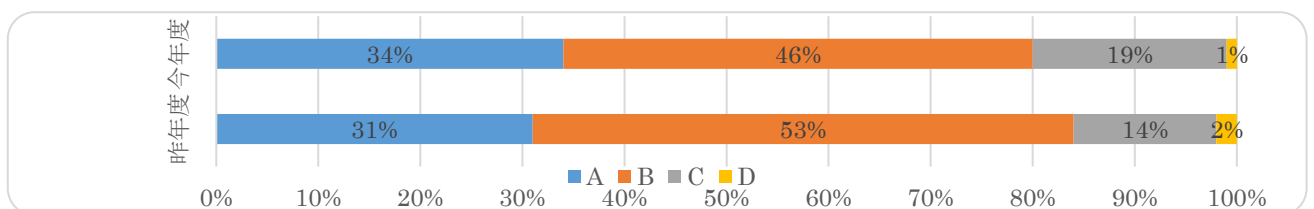
②-6 子どもは言葉遣いに気をつけて話をしている。



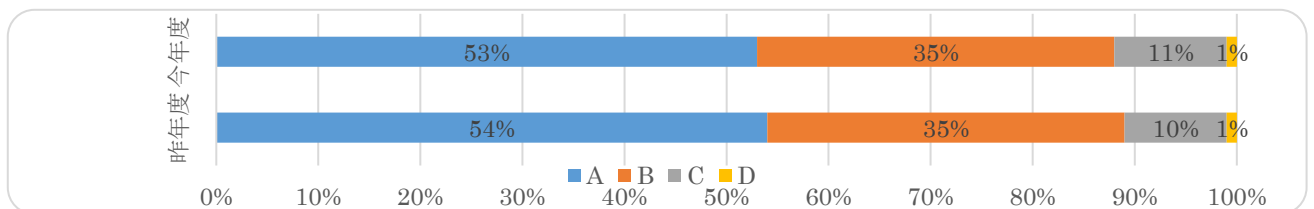
②-7 子どもは健康や体力づくりに努めている。



②-8 子どもは学ぶことや働くことの大切さを理解している。

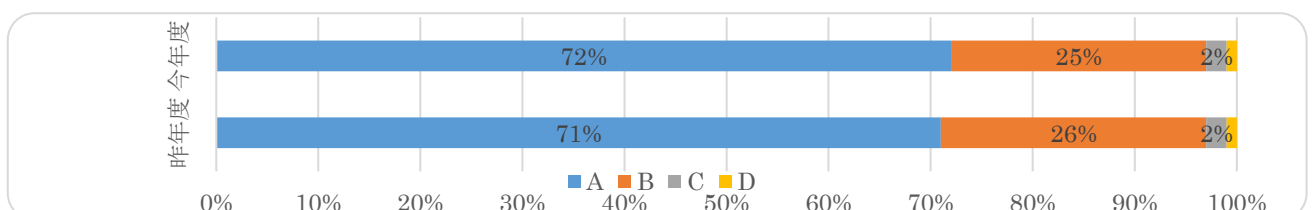


②-9 子どもは体験的活動（環境学習・自然学校・社会見学・食育・栽培等）に意欲的に取り組んでいる。

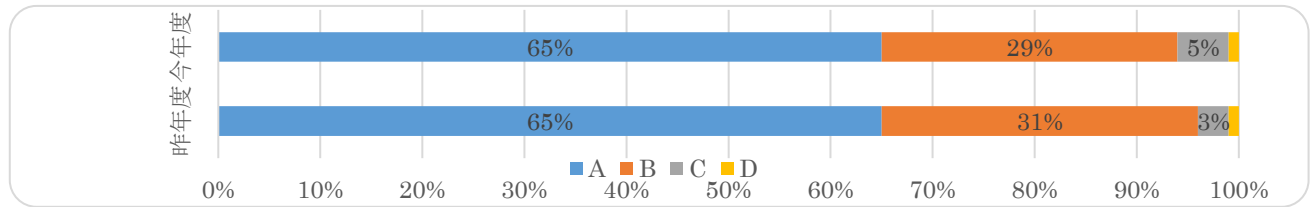


③ 保護者について

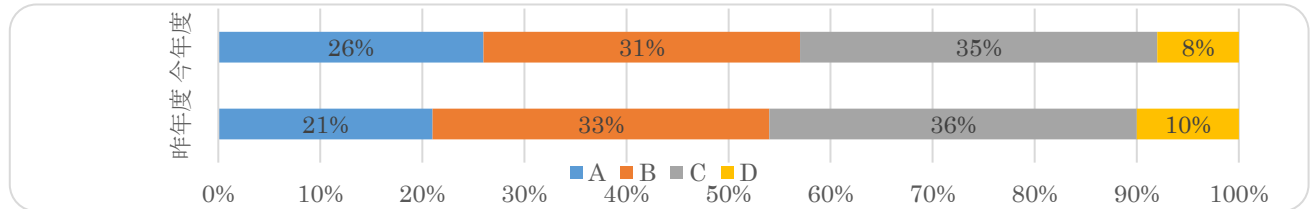
③-1 授業参観や懇談会などに参加している。



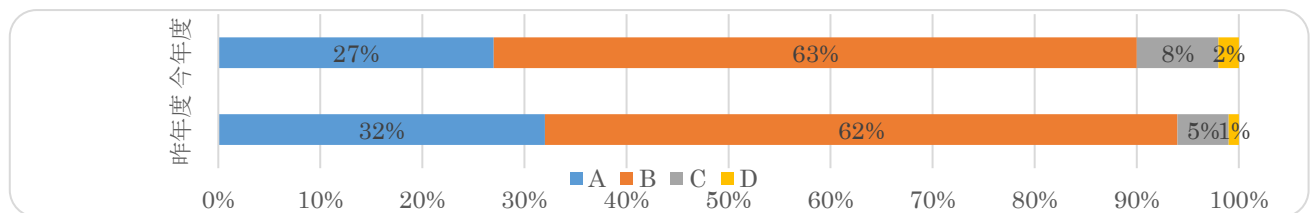
③-2 毎日の連絡帳等や学校・学年便りを読んでいる。



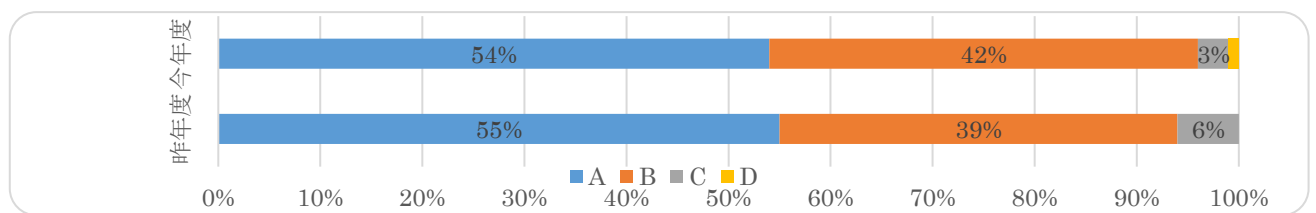
③-3 育友会活動や地域行事に参加している。



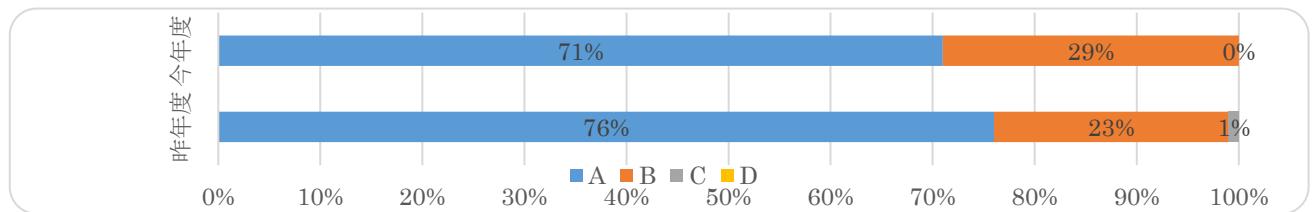
③-4 子どもの学習内容や学校生活を把握している。



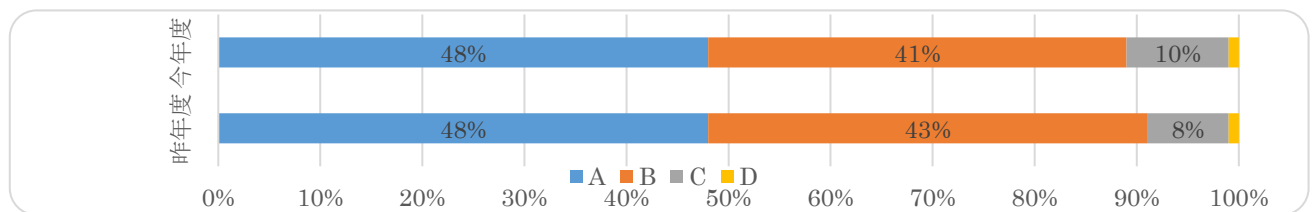
③-5 子どもの宿題やノート、プリント・テストなどを見ている。



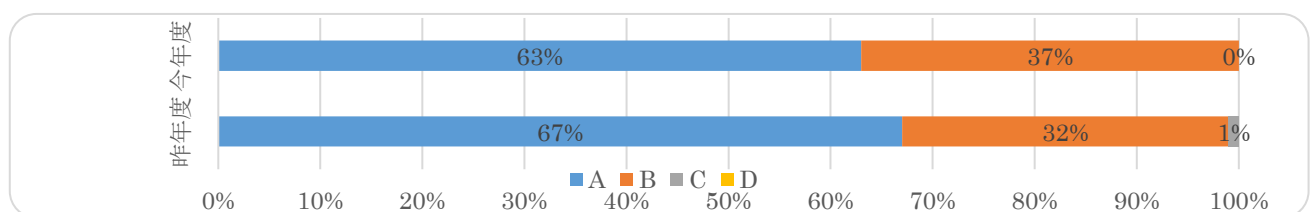
③-6 子どもと会話するように心掛けている。



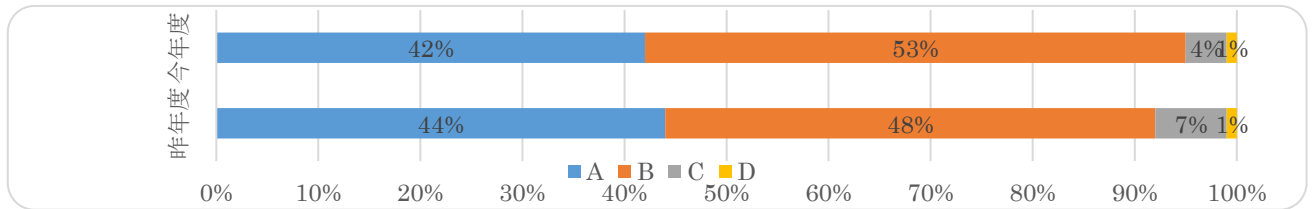
③-7 子どものことで気になることがあれば学校に知らせている。



③-8 子どもに社会のルールやマナーを教えている。



③-9 子どもの登下校時の安全に配慮している。



《アンケート結果とご意見について》

「学校全般について」では、A(よくあてはまる)B(だいたいあてはまる)を合わせると、全項目において90%以上という回答をいただき、昨年度と同様高い評価となりました。

「子どもについて」では、「②-1学校が楽しい」、「②-2仲の良い友だちがいる」において、AとBを合わせると、90%以上という回答をいただき、児童はおおむね良好な学校生活を送ることができていると考えられます。また、「②-3学習内容を理解している」についてもAの数値が伸び、子どもたちも学習したことをおおむね理解していることがうかがえます。一方で「②-4家庭学習の習慣が身についている」「②-6言葉遣いに気をつける」「②-8子どもは学ぶことや働くことの大切さを理解している」では課題が見られます。どの項目も、学校教育全般を通じて他者を認めたり自尊心を育んだりする活動を進めていく必要があるように感じられます。学校での学習を家庭でさらに深めることができるように、学校としても子どもたちに声をかけていきたいと思えます。言葉遣いについては、礼儀やマナーの一環として学校生活全般において指導しています。また、当番や係・委員会活動などの自分の役割が誰かのためになることや、自分の生活が周囲の方に支えられていることなどを合わせて指導することで子どもたちの自尊心につながるように指導していきます。

なお、「その他」の自由記述では、以下のようなご意見がありました。

◎学校からの連絡について

「学校アンケートの結果が見にくいのでカラーで出してほしい」というご意見がありました。全家庭分をカラーで印刷することは経費の面から難しいため、学校だより等と同じくメール配信で送付いたします。(メール配信が見られないご家庭については印刷し、玄関前のボックスに置いておきます。)

「親への依頼事項が急なので前もって知らせてもらいたい。行事等の際に児童の登校時間や服装、持ち物が分かりにくい」というご意見をいただきました。お願いや行事については、月ごとに学年だよりや学校だよりにてお知らせしていますが、学習内容等によって連絡が急に必要になる場合もございます。学校からのお便りだけでなく、連絡帳などでもご確認いただくと有難いです。学校からの連絡も急にならないように気をつけてまいります。連絡が必要な場合についてはミマモルメのメールにて連絡いたします。

「普段の電話連絡についてもミマモルメでのメールにて個別に配信してほしい」というご意見もいただきました。これにつきましては、

◎安全面について

普段から、子どもたちの安全にご配慮いただきありがとうございます。「インターホンを鳴らせば、誰でも自由に出入りできることに安全性の不安を感じる」「登下校の交通ルールが不安な場面があります。学校で登下校について指導してほしい」「地域の方が通学路に立って子どもたちに声をかけてくださるのがありがたい」などのご意見がありました。学校では、児童に向けてボランティアの方々に感謝の啓発と、安全に登下校できるよう指導を続けてまいります。ご家庭でも送り出す際には、安全に登校するよう声掛けをよろしくお願いします。校門のインターホンについては、解錠時にカメラにて映像を確認し、お名前を言っていたいただいています。今後も警察の方とも連携しながら、防犯意識をもって確認を続けていきます。

◎学習について

「算数は習熟度別学習にしてほしい」「体育の特別授業などをしてほしい(逆上がりなど)」「水泳の学習を外部委託してほしい」「子どもたちのために日々工夫していただいている」という意見がありました。公立小学校では、学習指導要領に基づいて学習指導を行っていることもあり、さまざまな制限がありますが、全職員で児童を共通理解する時間を設定し、工夫をしながら対応をしています。学習支援員の配置等によっても学習の形態が変わりますので、来年度も子どもたちの実態に合わせ、学習の形を工夫して授業に取り組んでまいります。

「教室以外で学習ができる環境を整えてほしい」とのご意見もいただきました。今年度からはサポートルームもでき、教室に入ることが難しい児童に対して、その子にあった形で学習が受けられるようになってきています。

◎その他

「学期ごとに個人懇談会をしてほしい」とのご意見もありました。今年度は、7月の個人懇談とは別に12月に「教育相談週間」をつくり、保護者の皆様とお話する機会を設けました。来年度も同じ時期に考えておりますし、普段からお子様のことで相談があれば、いつでもご連絡をいただくと有難いです。

「スマホのルールは学校で最低限決めてもよいのでは」というご意見もいただきました。携帯やスマホとの付き合い方については学校でも情報モラル教育の一環として行っておりますが、契約については保護者の皆様にしていただく物となります。スマホのルールについては、ご家庭で話し合っ決めていただくことが大切だと思いますので、ぜひこの機会に話し合っただけると有難いです。

「熱中症の心配のある時期などには、朝会や終業式などはオンラインで行ったほうがよいのでは」というご意見をいただきました。今後も児童の体調や安全を最優先に考え、オンラインを活用していきたいと思えます。

また、たくさんの保護者の皆様より、「子どもが学校に行くのが楽しいと言っています」「いつもありがとうございます」といった記述もいただき、ご家庭での温かいご支援を感じることができました。

年度末の職員による学校評価や評議員による評価会で、保護者の皆様から頂戴しましたアンケートを参考に話し合い、次年度の学校教育活動に活かしていきたいと思えます。アンケートへのご協力、ありがとうございました。